

竹取物語新聞

第 150 号 2018 年 9 月 29 日
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹 取 物 語 の 会

ワークキャンプ (9 月 2 日)

9 月 2 日、野外活動センターの企画で市民参加の看板作り体験が開催されました。参加者 7 名 (大人 3 名、子供 4 名) 竹取り会員 3 名、野活セ 3 名。看板は縦 100cm 横 60cm の 2 枚組合せです。材料は桧の間伐材を製材、寸法カットで準備。竹取りの指導は、木工作业で午前中の 2 時間。

10 時に野活広場に全員集合、「おはよう！」と挨拶。今日の看板作りのポイント・工具使用の注意等を説明し、会員の指導でスタート。角材は子供達でカット、始めはノコギリが止まってばかり。会員の指導でライン通り上手く進む。平板加工では、母親と女の子はキリの垂直度を見ながら、会員の指示で上手に加工出来ました。

日差しも強くなり日陰に移動する。次に角材と板

の組み付け、電動ドライバーで締め付ける。ビスが傾き締め付けが弱い部分をハンドドライバーで確認すると「手廻しても締められるのやあ」と気付く親の声。板組み付けて両端カット、片面の形が出来た。

次は蝶番取り付け、作品 2 枚を地面に並べ会員の手伝いで蝶番を取り付けると上手く合体です。立ち上げると「出来たあ！」と子供達の歓声。開放防止金具取り付けで完成です。

最後は市民参加者全員で作品を前に写真をパチリ、午前中の作業終了。

今回は準備不足でしたが会員のご協力が無事終了でき、有り難うございました。

(文 浅尾 真一)

ひらかた NPO フェスタ 2018 に出展 (9 月 9 日)

9 月 9 日、枚方市役所前の岡東中央公園での NPO フェスタに会員 6 名で参加し、クラフト指導と竹炭・竹酢の販売をしました。

9 時 45 分、伏見市長の挨拶に合わせたように雨が降り出しましたが、その後は大雨の予報に反し午後 3 時の終了まで丁度良い曇天でした。

竹取ブースではクラフト参加者 26 名、竹炭購入 12 名、竹酢液購入 6 名。クラフト参加者の中で 4 歳になる双子の男の子がひまわりの花を作って、ペンダントに仕上げました。双子が似たようなことを

するのは印象的でした。竹酢に興味ありそうな人に、この竹酢は「3 回蒸留してあるので綺麗です」と説明すると買ってくれました。

56 の出展を回りながら、環境ネットワーク会議、大阪府民カレッジ、枚方食農の会グリーンケアプロジェクト (基地は杉五兵衛の近く) 等と情報交換が出来ました。竹かご用の竹材の仕入れに、竹取の基地を訪問したいとの希望もありました。

(文 上村 八尋)

竹取物語の会 1日体験会開催 (9月16日)

9月16日、枚方市野外活動センターフィールド内で、竹取物語の会1日体験会が4名の参加者を迎えて開催されました。

行事の趣旨は森林ボランティア活動に関心を持っておられる方々を対象に、当日の日頃の活動状況や活動地の実態を見学、体験頂き、ご理解頂いた上で会員募集に繋がればとの思いで実施されました。

9時45分、参加者4名が竹取基地に会場されるやラジオ体操、朝礼に参加頂きました。スケジュール説明後、竹の間伐材の有効利用として、竹炭(吉田さん説明)、竹酢液(吉野さん説明)、竹紙(坂東さん、小出説明)の製造現場を見学。参加者よりの質問に対応されていました。

続いて茶、栗畑、山桃植樹地を見学後、ヒノキ人工林に移動中、市山相談役が当会の歴史、森林保全の目的等現地を確認しながら説明して頂きました。

見学の最後はフィールドアスレチック内で、山桜の植樹地と当会が修理した丸太階段を見学後、基地に戻り竹の間伐体験を実施。皆さん汗だくになりながらも、30分程で3本を伐採整備して頂き、玉切り後の竹を基地まで運搬して午前の部は終了。

12時20分、岩崎(忠)さん指導のもと、各自が竹の器サンプルを見て、思い思いの竹の器作りにチャレンジ。プランタン、花器等熱心に取り組んでおられました。

最後に長谷川さんが朝から簡易竹炭焼きを担当頂き、大変なご苦労のお陰で見事な竹炭が完成。終礼時、参加者紹介と本日の感想を述べて頂き、竹炭、菜箸(松山さん提供)、花器等をお土産に本日の行事は終了致しました。

本日の行事に支援頂いた多くの会員の皆様有難うございました。(文 小出 哲男)

2018年度 市民対象竹紙漉き講座の開催 (9月24日)

枚方市野外活動センターの活動地で竹和漉の体験講座が行われました。この講座は毎回好評で、今回も37名(子供22名)の参加でした。

午前10過ぎから、まきゅっか広場で開始式。今日一日の時間割とお願い事項を発表して、竹紙漉きに、挑戦開始。大人の人たちは大きな漉枠で、漉いていきました。子供たちは葉書大の漉枠で行いました。今回はむらもできずお見事に漉けました。次に赤い紅葉や彼岸花等を漉枠の上に載せて、竹紙の液を落として、軽く指で押さえてつけていきました。漉く順番待ちのグループは竹紙の繊維を洗い、ゴミ取りを行いまわっていました。上手く漉けた人は竹竿で組んだ干立てに掛けました。今日は好天に恵まれ、乾きの進行は良い状態と推測。お昼前に全員、漉き終わり、昼食時間になりました。

午後は、竹紙の全行程はパネルを使って説明を行いました、それぞれの工程場所に移動し、竹繊維の煮炊き、竹餅搗き等苦労話と保全活動も入れてお話をしました。竹紙が乾くまで、竹細工作りの体験時間も取りました。漉き枠の竹紙の乾きは、予定した時間より早かったです。竹紙の剥がしは、これはな

かなか難しい工程です。竹べらで剥がしますが、担当者が最初のひと入れをして、剥がしやすくしておきました。全員見事に作品を剥がすことができ、竹紙を上にあげて記念写真撮影の家族もありました。

アンケートの記入は、「丁寧な説明をしていただき、沢山の事を体験できたので、とても楽しかったです。ありがとうございました」、「竹でうつわなどつくるのが楽しかったです」、「たけでいろいろなものをつくるの楽しかったです」、「地元でこのような体験が出来ることは知らず、面白かったです。

(4回目以上の参加) いつも楽しい企画ありがとうございます」等など。新しい会員になられた方々も紙漉きを体験されたことは、会の活動を知る機会になったと思っております。

活動地は台風21号で山桜、コナラと檜の倒木や竹の立ち折れの被害がありました。ある会員が今回の講座の終り頃、立ち折れの竹の始末をされていました。里山の痛みを感じての行動と思います。今後の活動課題が提案されているようです。

(文 市山 二郎)

各催しの写真

ワークキャンプ (9月2日)



ひらかた NPO フェスタ 2018 (9月9日)



竹取物語の会 1日体験会 (9月16日)



2018年度 市民対象竹紙漉き講座 (9月24日)



NPO 法人 竹取物語の会 H30 年 10 月 活動予定表

	活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
. 01 (月)			
. 02 (火)			
. 03 (水)	活動日		
. 04 (木)			
. 05 (金)			
. 06 (土)			
. 07 (日)	活動日	野活 市民キャンプフェスティバル	岩本・小出
. 08 (月)			
. 09 (火)			
. 10 (水)	活動日		
. 11 (木)			
. 12 (金)			
. 13 (土)		枚方収穫の秋 穂谷	浅尾・小出 (車での来場は 8 時迄)
. 14 (日)	活動日	メタウォーター(株)里山活動受入	小出 ※収穫祭雨天ズレの場合は中止
. 15 (月)			
. 16 (火)			
. 17 (水)	活動日	穂谷財産区 竹林整備	9 : 30 朝市駐車場集合
. 18 (木)			
. 19 (金)			
. 20 (土)		山田池公園フェスティバル	小出
. 21 (日)	活動日	第 1 回里山講座・定例理事会	有末
. 22 (月)		ネットヨタ 里山活動受入	小出
. 23 (火)			
. 24 (水)	活動日		
. 25 (木)			
. 26 (金)			
. 27 (土)			
. 28 (日)	活動日	第 28 回クラフトディ	岩本
. 29 (月)			
. 30 (火)			
. 31 (水)	活動日	枚方市里山楽校講座 受入れ	小出

11/11 (日) ボーイスカウト 枚方第八団山桜植樹受入

11/21 (水) 氷室小学校 5 年生 57 名 里山自然体験受入